

令和2年10月01日

春日部市長 石川 良三 様
建設部(道路課・河川課) 様

地区名 下谷原自治会:防災会

地区長名 小川 寛 印

連絡先 048-737-9390

要 望 書

次の件で 防災上の要望をする。水害対策を総括質問するので 返事を乞う。

要望内容	予てから当地区防災管理にご理解戴き有難うございます。今後の事を考え ①タテの主要道路の(1-21号線)と中の濠道路(2-547、548)と ヨコの 秀和前道と新公園行の温泉前道の4本が東西南北に避難する主要道路。 課題は4本共に路面が低くどの台風にも水が道路上に広がりバスも止まる。 当地区の環境がさいたま市の物流基地が出来て保水能力が低下し集中化。 縦2本横2本の非常ルートが無い状態となる。100mm安心プランだけでは 防災上も不足するのが現実。今後の被害が車だけでも無い様にしてほしい。
場 所	下谷原地区の東西南北の道路高と大沼運動公園地下管渠
要望理由	②この地区の台風や水害に対する敏感さは大で市長の選挙時資料を見ても 他地区の地下貯留施設の整備案が散見されている。防災資料は見たか？ 我々の大沼谷原地区には何もない。この際地下に貯めることが有効ならば 大沼公園を防災基地化して 地下貯留施設を作れば問題が解決する。 防災担当の警察や消防、新しくなる市役所移動に乗り、併せて一大施設を 作ったらどうか。人口減の春日部市が巻き返すのは大学等の若者と連動した インフラの整備に強弱をつける事だ。みどり住宅脇の側溝見直せ。流れを。
その他	防災上の問題に加えて中の濠の澱みに手が付けられない現状を改善する には、上から下に水を流すしか澱みの改善は出来ない。昼間人口の多さは 驚くばかりで学校の集中、各老人施設と人も多くイオンモールを抜く位だ。